

♥ジャズに恋して♥ CD発売記念ライブ

MONKS TRIO 3

featuring **KANJI OHTA**

MILKYWAVE Jazz Live 2011

今回の「モンクストリオ3」はバップピアニストの太田寛二をフューチャーし、ベースは今年若干26才のアコースティック派で今大注目の小林航太郎、もちろんリーダーは今年でプロ35周年バップドラマー小林陽一。さあ、ジャズに恋してください！

私は今年でプロドラマーになって35周年を迎えます(2011年現在)。今までいろんな大きなイベントを企画してきました。82年にNY修行に行った事(3年)、84年NYのメンバーを集め自費でレコードを作った事(ベニー・グリーン/p, ジュニア・クック/ts等)、89年再度NY修行を決定した事(3年)、97年、2000年の2回にわたってクインテットでのNYツアー(ファンの方も30人づつ参加)をした事、クインテット結成20、25、30、35周年記念コンサートを実行等々いろんな事をすべて自分の決断でしてきました。特に印象に残っている企画はロン・カーター(b)さんとレコーディングし、ジャパントツアー(3日間)をした事です。昔アマチュア時代にマイルスのレコードに入っているロンさんとよく一緒にスピーカーを聞きながら練習していました。まさかそのスピーカーの中の本人と出来るとは思ってもいませんでした。

そのCDがMonks Trio "ニューヨークに恋して"(03年What's New Records)です。ピアノはUS Good Fellasのメンバーでもあるスティーブ・スコット。Monks Trioの2枚目が吉岡秀晃(p)をフィーチャーした"A Time For Love"です。(05年What's New Records)

そしてなぜか6年が経過しましたがこの恋シリーズのMonks Trio3 "ジャズに恋して"がやっと誕生しました。今回は太田寛二氏に全面的にご協力をいただき録音する事が出来ました。太田さんは僕の師匠の一人でもある伝説のドラマー、Jimmy Lovelace氏と録音している日本の数少ない貴重な本格派バップ・ピアニストです。太田氏は意外にもそのアルバム数が少なく僕はもっと彼のすばらしいピアノを世に知ってもらいたく今回のフィーチャーにしました。同じジャズピアニストでもいろんなタイプの方がいると思います。しかしジャズの原点であるビバップをちゃんと出来る人は意外に少ないと思います。はっきり言って僕はフリーは嫌いです。ハンコック、チック、キース、代表的な彼らはちゃんとビバップを経てモダンなスタイルまで到達しつつあるのです。ドラマーも同じで、エルビン、トニー、ディジョネット、ジェフ等も皆ビバップを経ている事は間違いないです。ビバップを軽視するミュージシャンは僕は尊敬できません。

そして更に若手代表ピアニスト2人にも今回は加わって頂きました。僕が今ライブ活動している中で一番多くて好きなピアニストです。彼等の初々しいサウンドにとっても惹かれています。ベースには僕が今最も期待している若手プレイヤーを起用しました。ビートの安定感、ビバップへの愛着度、ベースサウンドすべて最高です。藤沢にあるライブハウスを運営しているベースリストの息子さんから中学生の頃からジャズに目覚めたとの事でなにしろレコードをよく聞いていて桁外れの多くの曲を知っています。こういう若いミュージシャンが増えて日本のジャズ界を盛り上げて欲しいと思います。もちろん僕もまだまだがんばります。今回のアルバムは僕の通算22枚目になりますが、僕はアルバムを聴いてくれる方の事を考えつくことなくどんな人が聴いても癒せるものをめざして作っています。

今回のアルバムを作るにあたってご協力いただいたすべての方々に感謝致します。(解説:小林陽一)

★注:Monks Trio名前の由来:小林のニックネーム、Monkeyから付けたものでセロニアス・モンクとは関係ありません。

■Personnel

小林陽一(ds), 太田寛二(p), 小林航太郎(b) ゲスト:リン・ヘイテツ(p), 熊谷泰昌(p) 2011年3月7日録音。



<http://www.milkywave.net> live@milkywave.net

チケットの 電話・Eメール予約受付中 !!



2011年 11月 26日(土)

開場 18:00 / 開演 19:00

前売 ¥4,000 ・ 当日 ¥4,500

学生 ¥3,000 (いずれも1ドリンク・税込みの金額です)

■ 前売チケットあります ■ 電話での予約も承っております ■ 当日はお食事出来ます ■ 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ: ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 AM. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)

モンクストリオ メンバープロフィール

小林陽一(Ds)

"53年秋田市生まれ。92年NYから帰国と共に「GOOD FELLAS」を発表。SJ誌ゴールドディスクを獲。"日本ジャズ維新"のリーダーの一人として貢献する。"98年NYバードランドでのライブレコーディング。"2000年アートブレイキー、レガシーコンサートに出演。"ジャパニーズジャズメッセンジャーズ"という名前でプログラムに紹介され、コンサートのトリを務め話題を呼んだ。01年度SJ誌人気投票コンボ部門5位。08年ドラマー部門3位に入る。04年にはロンカーターを迎えCD[Monks Trio]を発表、ツアーも行った。06年CD「Culture Shock」(M&I)をクインテット結成30周年記念で発表。08年「Happy Dance」、2010年通算21枚目のCD「チュニジアの夜」を発表。35年目を迎えたクインテットはまさに日本のジャズメッセンジャーズに相応しい存在を目指して活動中。2011,6月22枚目のCD『Monks Trio 3』発表。売り上げ上昇中。

2010年Jazz Page Access Rankingドラマー部門1位。

太田寛二(Piano)

1959年札幌市で生まれる。金井英人のグループを経て、渡辺文男グループ、稲葉国光トリオ、大森明グループ、清水閏、西条孝之助らとセッションを行い、また海外のアート・テイラー、ジョー・ジョーJr, エブリン・ブレイキーらとも共演し、実力を認められている。国際的にも、インドのジャズ祭ジャズ・ヤトラ"に出演した。2001年に待望のCD「If you cold seeme now」をジミーラブリース(Ds)を迎えて録音。現在は、太田寛二クインテットやトリオのほか安保徹カルテットでもプレイし、都内を中心に活動中。1986年のエブリン・ブレイキー(Vo)とジャパンツアーをして以来小林とは付き合いが長く今回のMonks Trio3のレコーディングに至った。

小林航太郎(Bass)

1984年11月16日生まれ。村田浩、松島啓之、岡崎好朗、澤田一範、多田誠司、山田穰、高橋知己、竹内直、田村博、元岡一英、吉田桂一、岡安芳明、小林陽一、Forris L. Fulford, Jr等と活動。地元藤沢を中心に自己のバンドの他に、川嶋哲郎、佐津間純、佐藤節夫、澤田一範、中矢彬弘、渡邊恭一らのバンドや、その他セッション等で活躍中。〈参加CD〉竹内直「Nostalgia」渡邊恭一「Swingers, Anyone?」川嶋哲郎「Days Of Bird」